

事業番号	02 05 07	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	北陸新幹線建設促進費				担当課	部局	企画振興部
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	交通政策課	
	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 1 新幹線の整備促進			E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	S42 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出					
	施策展開	4-(1) 確かな暮らしを支える地域構造の構築 (ア) 地域に必要なサービス・交流機能の確保					

1 事業の概要

目指す姿	北陸新幹線を大阪までフル規格で整備し、県民の利便性向上を図る。		
現状（予算編成時）	○北陸新幹線は東京を起点とし、長野、上越、富山、金沢、福井などの主要都市を經由し大阪に至る約700kmの路線である。昭和48年の整備計画策定から24年を経た平成9年に高崎・長野間が開業。以降、順次工事区間が延長され、平成27年3月に長野・金沢間が開業した。また、平成24年に着工された金沢・敦賀間については、平成37年度末までの開業をめざして整備が進められていたが、3年工期が短縮され、平成34年度末開業をめざしている。残る敦賀～大阪間については、ルートが未定のため、与党プロジェクトチームにおいて議論が行われている。		

県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 ・沿線都府県等と連携して、国等に建設促進を要請することが効果的。
	県民との協働による実施： 実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)					
	○大阪までのフル規格による早期全通を図るため、沿線の10都府県等とともに政府、与党、国会議員等に要請活動を行う。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求)
	1. 北陸新幹線建設促進同盟会負担金	負担金	・建設促進等に係る国等へ要請活動(春、秋) ・建設促進に関する調査研究及び広報等	1,800	1,800	1,800
	2. 新幹線延伸を活用した経済活性化協議会負担金		-	297	-	-
			合計	2,097	1,800	1,800

事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28			H29目標
		当初予算	8,097	2,097	1,800	1,800				目標	成果	達成状況	
		補正予算											
		合計(A)	8,097	2,097	1,800	1,800							
	Aの財源	一般財源	8,097	2,097	1,800	1,800							
		県債											
		国庫支出金											
		その他	0	0	0	0							
		決算額(B)	8,097										
概算人件費	職員数(人)	0.40	0.40	0.40	0.40								
	概算人件費(C)	3,303	3,303	3,303	3,303								
	概算事業費(B(A)+C)	11,400	5,400	5,103	5,103								

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------